

平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月13日

上場取引所 東

上場会社名 エムティジェネックス株式会社  
 コード番号 9820 URL <http://www.mt-genex.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 鈴木 均

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長

(氏名) 藤沢 久晃

TEL 03-5405-4011

四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	990	1.3	146	13.2	154	12.0	94	8.5
26年3月期第2四半期	977	14.9	129	12.9	137	13.6	87	23.8

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 94百万円 (13.5%) 26年3月期第2四半期 83百万円 (18.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	8.76	—
26年3月期第2四半期	8.08	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	2,628	2,068	78.7	191.97
26年3月期	2,715	2,017	74.3	187.20

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 2,068百万円 26年3月期 2,017百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,000	△5.4	260	△14.1	275	△13.8	165	△11.0	15.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	10,796,000 株	26年3月期	10,796,000 株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	19,465 株	26年3月期	19,018 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	10,776,789 株	26年3月期2Q	10,778,480 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税率の引き上げに伴う駆け込み需要の反動による影響を受けつつも、政府による経済政策や日本銀行の金融緩和政策を背景に、企業収益の改善や雇用情勢の回復等により、景気は緩やかながら回復基調を維持したまま推移致しました。

このような状況下、当社グループは、「快適な都市環境・オフィス空間の提供をサポートするトータルプロパティコーディネーター」として、「リニューアル事業」、「駐車場運営管理事業」、「住宅・ビル管理事業」の3事業を柱とする安定的な収益基盤の確立に努める一方、中長期的な経営課題である事業規模の拡大を図るため、M&Aや新商材の開拓に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高990,027千円（前年同期比1.3%増）、営業利益146,289千円（同13.2%増）、経常利益154,153千円（同12.0%増）、四半期純利益94,436千円（同8.5%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ①リニューアル

第2四半期会計期間において、大型のオフィステナントの原状回復工事が寄与し、売上高は335,101千円（前年同期比12.0%増）となりました。

#### ②駐車場

稼働状況に応じた時間貸料金の設定ならびに月極め契約の獲得や回数券の販売による稼働の安定化を図った結果、売上高は373,241千円（前年同期比3.5%増）となりました。

#### ③住宅・ビル管理

自動販売機設置業務は拡大いたしました。住宅管理業務が減収となり、売上高は266,277千円（前年同期比8.3%減）となりました。

#### ④その他

不動産賃貸契約終了に伴う賃料収入の減少により、売上高は15,406千円（前年同期比43.6%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は2,628,848千円（前連結会計年度末比86,774千円減少）となりました。主な要因は、現金及び預金の減少213,644千円、関係会社短期貸付金の増加100,000千円であります。

負債は560,080千円（同138,131千円減少）となりました。主な要因は、預り金の減少113,118千円（損害保険代理業務における預り保険料の精算等）であります。

純資産は、2,068,767千円（同51,356千円増加）となりました。主な要因は、配当金の支払43,107千円、四半期純利益94,436千円を計上したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は78.7%、1株当たり純資産額は191円97銭となりました。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は481,506千円となり、前連結会計年度末に比べ213,644千円減少致しました。なお、各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

営業活動により減少した資金は67,317千円（前年同四半期は24,458千円増加）となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益154,153千円であり、支出の主な内訳は、預り金の減少額113,118千円、売上債権の増加額40,312千円、法人税等の支払額56,697千円であります。

投資活動により減少した資金は103,140千円（前年同四半期は21,207千円増加）となりました。主な内訳は、追加貸付による支出100,000千円であります。

財務活動により減少した資金は43,186千円（前年同四半期は43,534千円減少）となりました。主な内訳は、配当金の支払額43,077千円であります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月13日発表の「平成26年3月期 決算短信」に記載の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	695,151	481,506
受取手形及び売掛金	83,575	48,113
電子記録債権	11,327	-
完成工事未収入金	171,021	258,124
未成工事支出金	544	604
関係会社短期貸付金	1,550,000	1,650,000
繰延税金資産	16,796	16,234
その他	36,506	34,617
貸倒引当金	△70	△129
流動資産合計	2,564,854	2,489,070
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,183	12,063
減価償却累計額	△5,697	△7,018
建物及び構築物(純額)	5,485	5,045
機械装置及び運搬具	1,257	1,257
減価償却累計額	△1,165	△1,211
機械装置及び運搬具(純額)	91	45
土地	22,048	22,048
その他	35,076	35,083
減価償却累計額	△18,743	△21,611
その他(純額)	16,333	13,471
有形固定資産合計	43,959	40,611
無形固定資産		
のれん	28,848	19,232
その他	4,700	3,761
無形固定資産合計	33,549	22,993
投資その他の資産		
投資有価証券	7,417	7,483
敷金及び保証金	45,069	47,190
繰延税金資産	18,762	19,488
その他	12,738	12,738
貸倒引当金	△10,728	△10,728
投資その他の資産合計	73,259	76,172
固定資産合計	150,768	139,777
資産合計	2,715,622	2,628,848

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	86,743	60,070
工事未払金	103,416	110,837
未払法人税等	59,110	62,350
前受金	45,869	44,738
預り金	233,659	120,540
賞与引当金	12,684	12,840
その他	38,938	28,126
流動負債合計	580,422	439,504
固定負債		
長期預り敷金	88,269	90,113
退職給付に係る負債	29,520	30,462
固定負債合計	117,789	120,575
負債合計	698,212	560,080
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,072,060	1,072,060
利益剰余金	946,330	997,658
自己株式	△2,509	△2,584
株主資本合計	2,015,881	2,067,134
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,529	1,632
その他の包括利益累計額合計	1,529	1,632
純資産合計	2,017,410	2,068,767
負債純資産合計	2,715,622	2,628,848

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	977,402	990,027
売上原価	709,264	703,347
売上総利益	268,137	286,679
販売費及び一般管理費	138,899	140,389
営業利益	129,238	146,289
営業外収益		
受取利息	7,421	7,472
受取配当金	209	66
雑収入	722	419
営業外収益合計	8,353	7,958
営業外費用		
投資有価証券評価損	-	94
営業外費用合計	-	94
経常利益	137,591	154,153
特別利益		
投資有価証券売却益	11,229	-
特別利益合計	11,229	-
税金等調整前四半期純利益	148,820	154,153
法人税、住民税及び事業税	61,405	59,937
法人税等調整額	360	△220
法人税等合計	61,765	59,716
少数株主損益調整前四半期純利益	87,055	94,436
四半期純利益	87,055	94,436



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	87,055	94,436
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,791	103
その他の包括利益合計	△3,791	103
四半期包括利益	83,264	94,539
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	83,264	94,539
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	148,820	154,153
減価償却費	3,706	5,307
のれん償却額	9,616	9,616
長期前払費用償却額	114	-
賞与引当金の増減額(△は減少)	343	156
退職給付引当金の増減額(△は減少)	1,100	-
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	-	941
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△69	58
受取利息及び受取配当金	△7,631	△7,538
投資有価証券売却損益(△は益)	△11,229	-
売上債権の増減額(△は増加)	108,342	△40,312
たな卸資産の増減額(△は増加)	△8,359	△59
その他の流動資産の増減額(△は増加)	1,152	1,649
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△14,995	△12,086
仕入債務の増減額(△は減少)	△32,847	△19,252
預り金の増減額(△は減少)	△96,695	△113,118
未払費用の増減額(△は減少)	△110	147
その他	3,821	1,939
小計	105,079	△18,397
利息及び配当金の受取額	7,713	7,778
法人税等の支払額	△88,334	△56,697
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>24,458</b>	<b>△67,317</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の売却による収入	21,287	-
有形固定資産の取得による支出	-	△1,020
敷金及び保証金の差入による支出	△80	△2,120
関係会社貸付けによる支出	-	△100,000
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>21,207</b>	<b>△103,140</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△254	△74
配当金の支払額	△43,084	△43,077
その他	△195	△33
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△43,534</b>	<b>△43,186</b>
<b>現金及び現金同等物の増減額(△は減少)</b>	<b>2,130</b>	<b>△213,644</b>
現金及び現金同等物の期首残高	540,624	695,151
現金及び現金同等物の四半期末残高	542,755	481,506

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。